

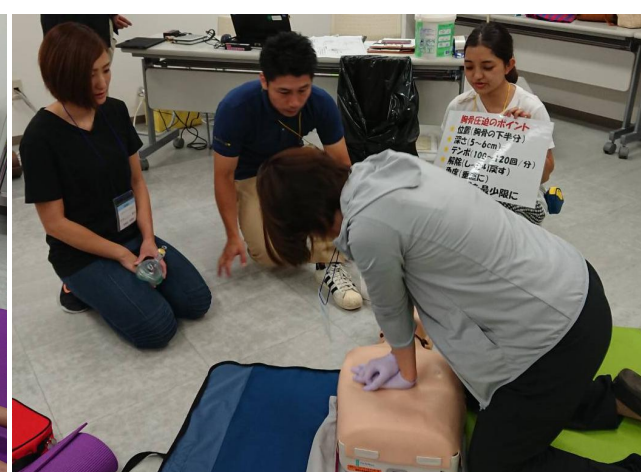
日本救急医学会認定 第27回ちどりICLSコース 開催しました

2019.06.28



コースディレクター中司先生（救急センター副部長）のもと、受講生、インストラクターともに院内外より公募。受講生は研修医から看護師、コ・メディカルスタッフと多岐にわたります。

千鳥橋病院では年2-3回のICLSコース開催を目標、ならびにインストラクターを養成するための指導者養成ワークショップも年間で1-2回を目標に開催しています。



BLSや気道管理、モニターなどの体験学習はもとより、午後からは想定付与された事例に対してチーム6人で取り組み、各手技はもちろん、リーダーシップやメンバーシップ、コミュニケーションスキルについても体系的学習により学びます

ICLS (Immediate Cardiac Life Support)

日本救急医学会が認定する医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。